

ロボット導入による生産性向上セミナー

日時 2022年 **3月15日** (火) 14:00 - 16:30

会場 オンライン開催(Cisco Webex Events)

定員 200名(参加費無料)

内容

14:00～ 開会挨拶

東北経済産業局 地域経済部長 武藤 寿彦

14:05～ 基調講演

「製造業DX実現のステップとデジタルファクトリー」

Team Cross FA プロデュース統括
(株式会社FAプロダクツ) 天野 真也 氏

15:05～ 事例紹介①

「食品製造業の共通課題を解決する、自動化プロジェクトについて」

株式会社FAプロダクツ Relationship Development部 部長
高見 守 氏

15:35～ 事例紹介②

「ロボット導入に向けた構想設計の取組について」

株式会社菓匠三全 製造部 生産技術課 課長代理 齋藤 紀夫 氏
株式会社ロボコム 管理本部 統括マネージャー 山口 仁 氏

16:05～ ロボット化・生産性向上に活用できる国の支援策紹介

「スマート食品産業実証事業」

農林水産省 新事業・食品産業部 食品製造課 食品企業行動室 室長
大熊 武 氏

「事業再構築補助金・ものづくり補助金」

東北経済産業局 地域経済部 製造産業・情報政策課

主催 東北経済産業局

後援 宮城県食品産業協議会

お問い合わせ先

ロボット導入による生産性向上セミナー事務局

(委託先: 株式会社ドゥリサーチ研究所)



0315seminar@dori.co.jp

3/15
14:00~

ロボット導入による 生産性向上セミナー

東北地域は人口減少や少子高齢化が全国に先駆けて進む課題先進地域であり、今後、生産年齢人口の減少による労働力不足が懸念される中、生産性向上は企業にとって重要な課題です。

またコロナ禍では、三密回避など新たなニーズも顕在化しており、製造現場において生産性向上と三密回避を図るには「ロボット導入」は有効な手段となります。一方で、中小企業を中心にノウハウ不足やコスト面等からロボット導入が進んでいないとも言われています。

本セミナーでは、製造業のロボット化による生産性向上を目的に、ロボット化に知見の深い Team Cross FAの天野眞也氏の講演をはじめ、食品分野でのロボット導入・普及に向けた取組やロボット導入の際に重要となる「構想設計」について事例を紹介いたします。

講師紹介



Team Cross FA
プロデュース統括
(株式会社FAプロダクツ)
天野 眞也 氏

1992年、キーエンスに新卒入社。工場の自動化に関わるセンサーやカメラの提案に従事し、グループ責任者、営業所長を経て社長直轄の海外営業・重点顧客プロジェクトの初代リーダーに抜擢。売上数百億円から二千億円の企業へと成長するまでの期間、営業として第一線でけん引する。

キーエンスで築き上げた自動車・食品・半導体などのあらゆる業界の生産現場を見てきた経験と、顧客と共に海外を含む新工場プロジェクトを成功に導いてきた実績を基に、2010年に起業。

現在は、FAプロダクツ会長、ロボコム社長、日本サポートシステム社長などを兼務し、製造業のDXから生産ラインの開発・実装までを包括的に支援するコンソーシアム「Team Cross FA(チームクロスエフイー)」の旗振り役を務める。

日本の基幹産業であるモノづくり産業を元気にし、日本を元気にするために、「デジタルファクトリー」を新しい輸出産業にする構想を公的機関や団体・企業と連携して推進中。また、製造業を優秀な若者が集まる憧れの業界にしたいとの想いから、学生向け業界教育、エンジニア育成、ロボットSierの認知度向上にも尽力する。

参加お申込みはメールにて(3月11日まで)

下記メール宛に次の事項を記載の上、お申込みください。

ロボット導入による生産性向上セミナー事務局



0315seminar@dori.co.jp

申し込み事項:会社名、都道府県、市区町村、所属、役職、氏名、Email、電話番号、事前質問

※ ご記入いただいた個人情報は、本セミナーに関する連絡以外には使用いたしません。

※ 定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

※ セミナーの最後に質疑の時間を設けますが、事前にご質問がある場合は、お申し込み時にご記入ください。なお、全てのご質問に対応できるとは限りませんので、予めご了承ください。